



▼第1181号[平成26年9月15日発行]

2014(平成26)年に完成した『鳥栖市学校給食センター』の紹介。2学期から市内8小学校へ給食の提供を開始しました。同施設は、こどもたちに安全でおいしい給食を提供するとともに、食育の場としての活用を目指し、見学コースや約200人を収容できるランチルームを備えるなど、見て、食べて『食』を学べる場を提供しています。



安全でおいしい給食の
提供を目指した施設

煮炊き調理室



ランチルーム



▼第1189号[平成27年5月15日発行]

市報とす平成27年6月号の表紙。鳥栖市独自で作成した教科書『日本語』による授業が、2015(平成27)年4月から本格スタートしました。初めての授業では『ことわざを楽しもう』をテーマに『急がば回れ』『失敗は成功のもと』『立つ鳥あとをにごさず』など8つのことわざの意味を、絵を使ってクイズ形式で考えたりと楽しみながら学びました。『豊かな日本語を身に付け、鳥栖市を愛し、次世代を担う鳥栖の子どもたちの育成』を目指して導入した教科としての『日本語』は、当時は全国3例目、九州では初の取り組みとなりました。



▶第1254号[令和2年10月15日発行]

2020(令和2)年9月に市役所市民ホールに展示された東京2020オリンピックの聖火リレートーチ。トーチは、オリンピック組織委員会から各都道府県に1本ずつ無償譲渡されたもので、県立有田工業高校出身のデザイナー・吉岡徳仁さんがデザインを手掛けています。より多くの人が見られるように、県内20市町で巡回展示されました。



特別住民票・特別マイナンバーカードを交付



鳥栖市を本拠地とする2つのプロスポーツチームの活躍と鳥栖市のスポーツ文化を一層盛り上げていくため、また、マイナンバーカードの市民への普及促進をPRするため、市役所で開催した交付式に3羽も出席して、市長から直接交付を受けました。

◀第1258号

【令和3年2月15日発行】

久光スプリングス(当時)のハルちゃん、サガン鳥栖のウイントス、鳥栖市のとつとちゃんに特別住民票と特別マイナンバーカードを交付しました。鳥

図：看板の見た方



- ①避難所 (Shelter)
被災者が一定期間滞在するための場所
- ②避難場所 (Evacuation area)
災害の危険から緊急に逃げるための場所
小・中学校を指定しています
- ③対象となる災害種別
これらの災害に対して安全な施設であることを表します



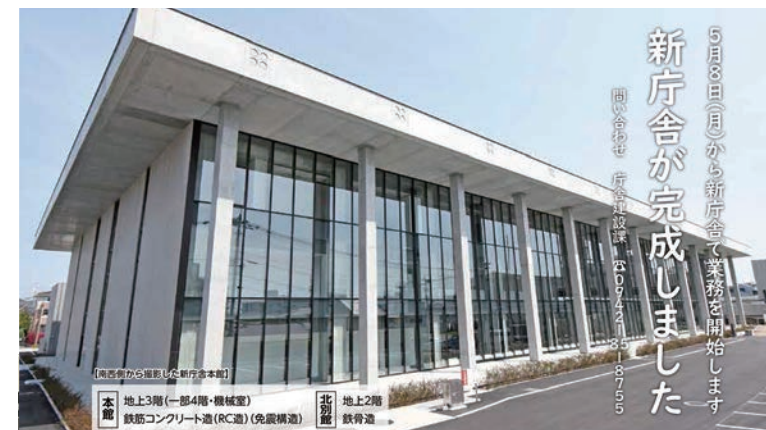
◀第1200号

【平成28年4月15日発行】

デザインを一新した避難所の看板の紹介。対象となる災害種別を表記しており、さらに、外国語(英語、中国語、韓国語)とふりがなを併記するなど、この施設が避難所であること、また、どの災害に対応しているのかが誰でも分かるように案内しています。

▶第1238号[令和元年6月15日発行]

鳥栖工業高校土木科3年生の生徒9人が、市民活動団体の四阿屋会と共同で四阿屋遊泳場の整備を行っている様子。生徒たちは、流されてきた石を除去するなど河道を整備し、石積みを作製。こどもたちが遊べる水辺の空間を作り上げました。この活動は、生徒が学校で学んだ土木の知識や技術を生かし、地域に貢献する課題授業の一環で行われました。



▶第1284号[令和5年4月15日発行]

2021(令和3)年6月に着工し、2023(令和5)年3月に完成した新庁舎の紹介。新庁舎整備の基本理念を『市民の暮らしと安全・安心を支える拠点』と定め、5つの基本方針(『防災拠点となる安全な庁舎』『誰もが利用しやすい庁舎』『機能的かつ経済的な庁舎』『市民が親しみやすい庁舎』『環境に配慮した庁舎』)に基づく機能を有する庁舎となりました。5月7日には落成式を行い、午後から行われた見学会には約300人が来場。待合ロビーや議場など庁舎内を見て回りました。



- ‘14(H26) 市学校給食センターが完成
▼藤木遺跡から青銅器(銅釘)の石製鋳型が全国初出土
- ‘15(H27) 教科『日本語』が市立全小・中学校で本格スタート▼森林基幹道九千部山横断線が開通
- ‘16(H28) 熊本地震発生、被災地へ職員を短期派遣
- ‘17(H29) 鳥栖市と吉野ヶ里町、基山町、上峰町、みやき町の1市4町で、マイナンバーカードを利用した各種証明書のコンビニ交付を開始
- ‘18(H30) 鳥栖市への進出企業数が200社に到達
- ‘19(R01) 国道3号の拡幅に伴う歩道橋『未来への架け橋～希里橋～』の架け替えが完了
- ‘20(R02) 新型コロナウイルス感染症が流行。駅前不動産スタジアムで、医療従事者へ感謝の気持ちを込めたブルーライトアップを実施
- ‘21(R03) ハルちゃん、ウイントス、とつとちゃんに特別住民票、特別マイナンバーカードを交付▼東京2020オリンピックの聖火リレーを鳥栖スタジアム周辺で開催
- ‘22(R04) 鳥栖駅西広場が完成▼市庁舎新築工事現場見学会を開催
- ‘23(R05) 第七代市長に向門慶人氏▼市役所新庁舎が完成▼サロンパス®アリーナが完成し、久光スプリングス(当時)の練習拠点が鳥栖市に▼ゼロカーボンシティを宣言